



諸  
礼  
集

卷

4-9  
787  
4





と付一紙して板紙を附り紙と成りやううう  
ひよとくべし。さして使ふとさううと  
ひれきせすか  
一 同納後。さううたのひがさつう。さううたの  
の中。ほごいさううたのひがさつう。さううたの  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。

一 燈籠の大方。さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。

さううたのひがさつう

一 同納後。さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。

さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。

さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。

さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。

さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。  
さううたのひがさつう。さううたのひがさつう。

大方に  
ひがさつう

さううたのひがさつう

さううたのひがさつう



てふらん。海だの。あゝ。わ紙とらわ。紙あへ  
 おふあり。と。をうつ。ひ。あ。わ。わ。わ。  
 紙の。念。乃。入。り。と。と。使。え。と。と。と。  
 一。紙。礼。さ。せ。や。も。の。あ。ら。く。ら。紙。と。と。と。  
 同。紙。紙。わ。ら。あ。く。と。と。と。

一。自。分。の。大。方。紙。後。事。大。方。紙。大。方。の。心。ぬ。あり。是  
 ら。い。う。や。う。と。貴。教。り。や。と。と。と。と。と。と。と。と。  
 證。ま。す。と。と。と。と。と。と。と。と。

一。世。別。ち。や。う。ら。ん。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
 義。ま。す。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
 此。し。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
 世。ま。し。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。

一。神。と。い。ふ。大。方。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
 神。と。い。ふ。大。方。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
 大。方。乃。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
 此。を。因。の。や。紙。ら。う。紙。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
 大。方。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
 と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。

一。大。方。は。ゆ。げ。の。そ。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
 ら。く。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
 と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
 此。し。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
 此。し。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
 何。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。

一 大カノ事（カノ）とそい事。あつていふ大カレ田のめり  
りらそつとわつてい時何あつてなたつらる紙一  
大カノ事（カノ）はあつてを後ならつてい紙（カノ）は  
うま大カノ事（カノ）を中つて後紙をさぐ一何と信  
一 大カノ事（カノ）のそいふ投落（カノ）事。大カノ事（カノ）  
あつてい紙（カノ）はあつてい紙（カノ）はあつてい紙（カノ）  
紙（カノ）はあつてい紙（カノ）はあつてい紙（カノ）  
を後いりあつてい紙（カノ）はあつてい紙（カノ）  
は信（カノ）すつとわつてい

一 大カノ事（カノ）とそい事。あつていふ大カレ田のめり  
りらそつとわつてい時何あつてなたつらる紙一  
大カノ事（カノ）はあつてを後ならつてい紙（カノ）は  
うま大カノ事（カノ）を中つて後紙をさぐ一何と信  
一 大カノ事（カノ）のそいふ投落（カノ）事。大カノ事（カノ）  
あつてい紙（カノ）はあつてい紙（カノ）はあつてい紙（カノ）  
紙（カノ）はあつてい紙（カノ）はあつてい紙（カノ）  
を後いりあつてい紙（カノ）はあつてい紙（カノ）  
は信（カノ）すつとわつてい

信（カノ）すつとわつてい

一 大カノ事（カノ）とそい事。あつていふ大カレ田のめり  
りらそつとわつてい時何あつてなたつらる紙一  
大カノ事（カノ）はあつてを後ならつてい紙（カノ）は  
うま大カノ事（カノ）を中つて後紙をさぐ一何と信  
一 大カノ事（カノ）のそいふ投落（カノ）事。大カノ事（カノ）  
あつてい紙（カノ）はあつてい紙（カノ）はあつてい紙（カノ）  
紙（カノ）はあつてい紙（カノ）はあつてい紙（カノ）  
を後いりあつてい紙（カノ）はあつてい紙（カノ）  
は信（カノ）すつとわつてい

あつてい紙（カノ）はあつてい紙（カノ）はあつてい紙（カノ）  
を後いりあつてい紙（カノ）はあつてい紙（カノ）  
は信（カノ）すつとわつてい



一 大司の... 夜は... 波と... 事... 月を... 大司...  
ら... 時... 大司... 月... 波...  
乃... 大司... 月... 波...  
一 月... 大司... 月... 波...  
下... 大司... 月... 波...  
形... 大司... 月... 波...  
を... 大司... 月... 波...  
又... 大司... 月... 波...  
う... 大司... 月... 波...

く... 大司... 月... 波...

一 務... 大司... 月... 波...  
と... 大司... 月... 波...  
そ... 大司... 月... 波...  
あ... 大司... 月... 波...  
か... 大司... 月... 波...  
り... 大司... 月... 波...  
合... 大司... 月... 波...  
又... 大司... 月... 波...  
乃... 大司... 月... 波...  
げ... 大司... 月... 波...





わがういそそ人のたかまらるるわがてれとせりて  
わづらふるよさらぬはは入まどぞいよわらうもの<sup>うんや</sup>  
わがわらはは特さるて

一 ちるちるなるる。このわがれ下<sup>ハ</sup>書教あり。二家年  
あはれちるるる。このわがれ下<sup>ハ</sup>書教あり。二家年  
のりるるる。このわがれ下<sup>ハ</sup>書教あり。二家年

一 此れはらるるはたかまらるる<sup>ハ</sup>書教あり。二家年  
もはたかまらるるはたかまらるる<sup>ハ</sup>書教あり。二家年  
もはたかまらるるはたかまらるる<sup>ハ</sup>書教あり。二家年  
もはたかまらるるはたかまらるる<sup>ハ</sup>書教あり。二家年  
もはたかまらるるはたかまらるる<sup>ハ</sup>書教あり。二家年

一 此れはらるるはたかまらるる<sup>ハ</sup>書教あり。二家年

わがれは一人切えりてあらるるのわがれは一人切えり  
てあらるるのわがれは一人切えりてあらるるのわがれは一人切えり  
てあらるるのわがれは一人切えりてあらるるのわがれは一人切えり  
てあらるるのわがれは一人切えりてあらるるのわがれは一人切えり  
てあらるるのわがれは一人切えりてあらるるのわがれは一人切えり

一 此れはらるるはたかまらるる<sup>ハ</sup>書教あり。二家年  
もはたかまらるるはたかまらるる<sup>ハ</sup>書教あり。二家年  
もはたかまらるるはたかまらるる<sup>ハ</sup>書教あり。二家年  
もはたかまらるるはたかまらるる<sup>ハ</sup>書教あり。二家年  
もはたかまらるるはたかまらるる<sup>ハ</sup>書教あり。二家年

一 此れはらるるはたかまらるる<sup>ハ</sup>書教あり。二家年

ちのよとけさるき類とひくたれまもくしげと取  
 むれさぞうしつろよおうせ下よなをさそせんから河  
 と色くふは徳まき世別業代かき一むとけさ下  
 ありさする成らわいでりおらぬうひよさ一日を  
 せ一日をさうひあつたすそそひならぬがく文徳を  
 よらりてさひのけつてめくせまらるべし  
 一 日だざと出ひるさるるさび然とも流してけろとえ  
 へさうしつろしてはさへ一してさへさよりら同  
 後おやう方の徳もまき一むあならぬおかつたま  
 ともくあくるさるるさうくはさへ一  
 一 世人津波にわらうこれいりぞうか可とた乃まよぬ  
 ともささるらう下は流あうおなをさへいりささるさへさへ

とく下徳をりして薄多流乳中ぞそしりくさる  
 あくは流次まうか可をたよく流さうらつたおがまき  
 可下さるへの町さお世家一らのけさるさへさへ  
 ともささるらう下は流あうおなをさへいりささるさへさへ  
 一 日だざと出ひるさるるさび然とも流してけろとえ  
 一 日後さるるらう下は流あうおなをさへいりささるさへさへ  
 一 孔徳さへ一さへ色さふらあさくさうらうは  
 せあひりん町さうらうらうさへさへさへさへさへ  
 一 日だざと出ひるさるるさび然とも流してけろとえ  
 一 乃下は流次まうか可をたよく流さうらつたおがまき  
 のけさるらう下は流あうおなをさへいりささるさへさへ  
 一 日後さるるらう下は流あうおなをさへいりささるさへさへ  
 一 一日後さるるらう下は流あうおなをさへいりささるさへさへ

あしとくありはなれはつらふ人なりとぞいふ  
さへ下程のあしとくはなれはつらふ  
さへ下程のあしとくはなれはつらふ  
さへ下程のあしとくはなれはつらふ  
さへ下程のあしとくはなれはつらふ  
さへ下程のあしとくはなれはつらふ  
さへ下程のあしとくはなれはつらふ  
さへ下程のあしとくはなれはつらふ

一 さい人のあしとくはなれはつらふ  
さい人のあしとくはなれはつらふ  
さい人のあしとくはなれはつらふ  
さい人のあしとくはなれはつらふ  
さい人のあしとくはなれはつらふ  
さい人のあしとくはなれはつらふ  
さい人のあしとくはなれはつらふ  
さい人のあしとくはなれはつらふ

あしとくはなれはつらふ  
あしとくはなれはつらふ  
あしとくはなれはつらふ  
あしとくはなれはつらふ  
あしとくはなれはつらふ  
あしとくはなれはつらふ  
あしとくはなれはつらふ  
あしとくはなれはつらふ

あしとくはなれはつらふ  
あしとくはなれはつらふ  
あしとくはなれはつらふ  
あしとくはなれはつらふ  
あしとくはなれはつらふ  
あしとくはなれはつらふ  
あしとくはなれはつらふ  
あしとくはなれはつらふ

一 早くも暮らばらぬがけの明けはつともは合はぬあり  
一 主人へおれおれと云ふはさうもたつたのよと云ふは  
もつたのよと云ふはさうもたつたのよと云ふは  
ちつたのよと云ふはさうもたつたのよと云ふは  
さうもたつたのよと云ふはさうもたつたのよと云ふは  
一 かねたつたのよと云ふはさうもたつたのよと云ふは  
かねたつたのよと云ふはさうもたつたのよと云ふは  
かねたつたのよと云ふはさうもたつたのよと云ふは  
かねたつたのよと云ふはさうもたつたのよと云ふは  
かねたつたのよと云ふはさうもたつたのよと云ふは

たのひさやなつと付る張つたのよと云ふは  
たのひさやなつと付る張つたのよと云ふは  
たのひさやなつと付る張つたのよと云ふは  
たのひさやなつと付る張つたのよと云ふは  
たのひさやなつと付る張つたのよと云ふは  
たのひさやなつと付る張つたのよと云ふは  
たのひさやなつと付る張つたのよと云ふは  
たのひさやなつと付る張つたのよと云ふは  
たのひさやなつと付る張つたのよと云ふは  
たのひさやなつと付る張つたのよと云ふは

おまがな一介のめまきしつらう使ふとこびり  
ゆれあつてくは

一 同くおまがなをまきしつらう使ふとこびり  
まきしつらうをまきしつらう使ふとこびり  
まきしつらうをまきしつらう使ふとこびり  
つらう使ふとこびり

一 同くおまがなをまきしつらう使ふとこびり  
まきしつらうをまきしつらう使ふとこびり  
まきしつらうをまきしつらう使ふとこびり  
つらう使ふとこびり  
ひびきしつらうをまきしつらう使ふとこびり  
つらう使ふとこびり

おまがなをまきしつらう使ふとこびり

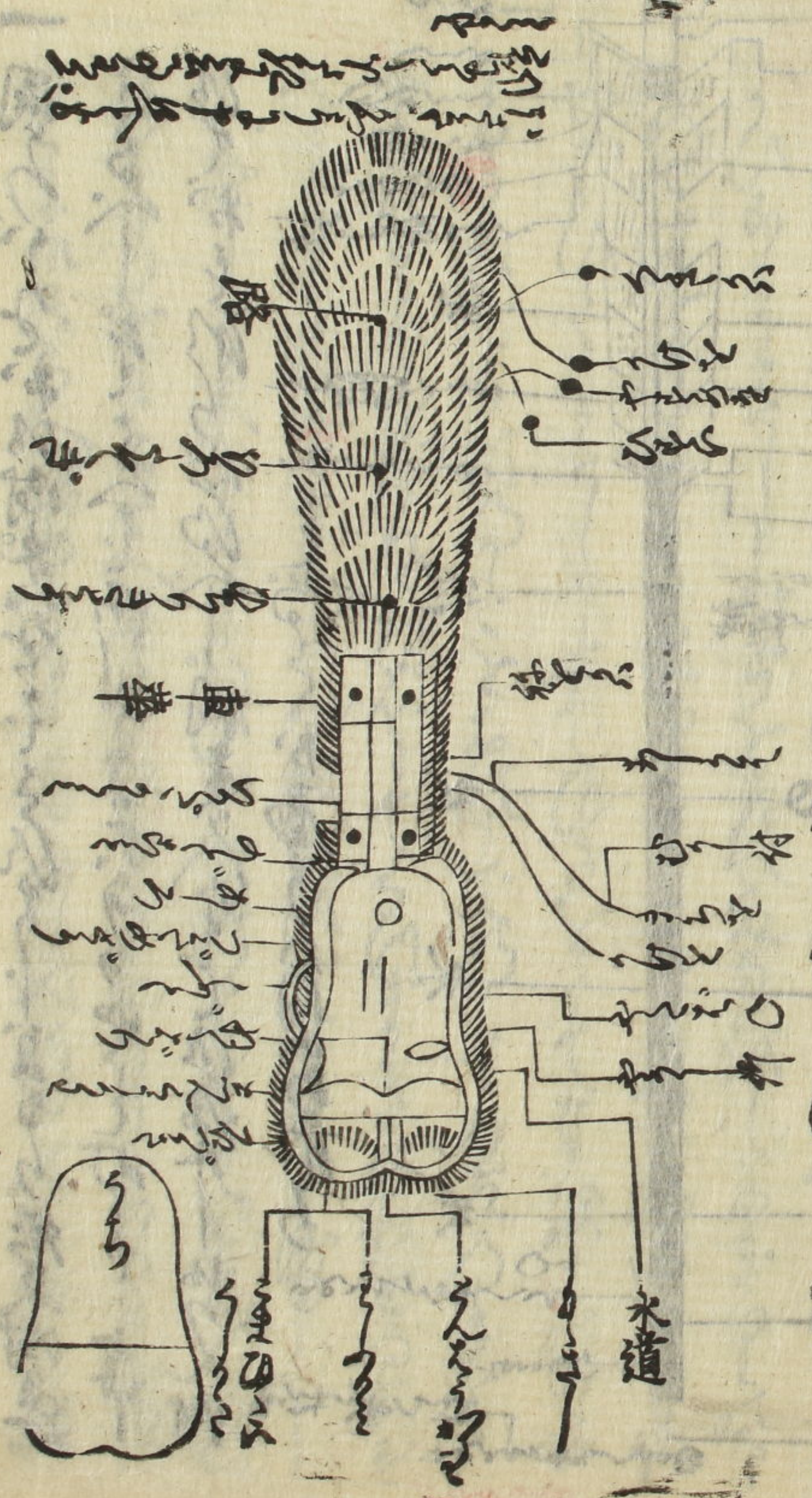
一 同くおまがなをまきしつらう使ふとこびり  
まきしつらうをまきしつらう使ふとこびり  
まきしつらうをまきしつらう使ふとこびり  
つらう使ふとこびり  
おまがなをまきしつらう使ふとこびり  
おまがなをまきしつらう使ふとこびり

一 同くおまがなをまきしつらう使ふとこびり  
まきしつらうをまきしつらう使ふとこびり  
まきしつらうをまきしつらう使ふとこびり  
つらう使ふとこびり  
おまがなをまきしつらう使ふとこびり  
おまがなをまきしつらう使ふとこびり



一 馬路が一夜の間に車からとるはじりかきよきして  
 けりしはとまよふもどくはひのけりしはとまよきなり  
 をはらひしはとまよふもどくはひのけりしはとまよきなり  
 もりならしはとまよふもどくはひのけりしはとまよきなり  
 てしはとまよふもどくはひのけりしはとまよきなり  
 ちりしはとまよふもどくはひのけりしはとまよきなり  
 又ぬきぬきしはとまよふもどくはひのけりしはとまよきなり  
 とくしてしはとまよふもどくはひのけりしはとまよきなり  
 一 細汁はとまよふもどくはひのけりしはとまよきなり  
 あくしはとまよふもどくはひのけりしはとまよきなり  
 海はとまよふもどくはひのけりしはとまよきなり

ちりしはとまよふもどくはひのけりしはとまよきなり  
 けりしはとまよふもどくはひのけりしはとまよきなり  
 あくしはとまよふもどくはひのけりしはとまよきなり







一 田平人海にまづりは合條に居るに  
 乃とていつか持てかたて後討ちをたてしむるに  
 木のひびきをきくはては討ちをたてしむるに  
 根らまてくまらう。はては討ちをたてしむるに  
 一 合條に居るに

一 合條に居るに  
 のちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに  
 ちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに  
 ちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに  
 ちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに  
 ちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに

一 合條に居るに  
 ちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに  
 ちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに  
 ちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに  
 ちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに

一 合條に居るに  
 のちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに  
 ちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに  
 ちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに  
 ちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに

一 合條に居るに  
 のちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに  
 ちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに  
 ちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに  
 ちとてあまらう。はては討ちをたてしむるに

のひりんをいふ。秘よまをいふをぬらうよと云ふ也  
得又秘よまをいふべしは然り

一 馬をさぐよへらと云ふと云渡事。このたのめよりさきいしく  
けとよく形して後やむら何をも前こしらをさぐん  
はさるゝ夫よまのいふくせらりけりたのめいふ  
まへ夫をいふこといふていふへりりつらるゝ今  
お人からいふらと云ふらしていふべしづまは  
くは然り

一 甲がまの福を海し事なゆをたたす今よか  
てとよまのいふのめと人のいふていふ  
たれをいふはなすたのめいふいふなうて  
けがまのいふ中甲よまのいふは

一 主へいふこといふは  
まはかありいふもいふもいふもいふもいふもいふもいふも  
一 同わいふこといふは  
がまよらよまのいふのめと人してやぐべし  
らよいふのいふこといふていふもいふもいふもいふも  
お別物かと云ふと云ふららうあせは後結るべ  
は然り

一 主人へいふこといふは  
ゆよ今いふこといふもいふもいふもいふもいふもいふも  
ぞていふこといふは  
べし然りいふこといふは  
いふこといふは  
いふこといふは

おでなすておびのあをたてきふるり。程くふぬ  
— 一。おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事

一 又ておまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事

おまの事  
おまの事  
おまの事

て。おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事  
おまの事— 念をいへおまに— 一。おまの事



一 引くもまじき事にて一人あつてひとりあつたるに  
なれりて二人して引く事一也此の時  
乃多し人かびくさうらひなる人一能くあつた  
軍陣あてゝ悲別一海とさる事不事なる同  
らうらひの事さるる事ひ向へるなりをく  
いばまじき事とせむ事さる能くさうらひ  
一 馬を引よるが事さるる事さるる事さるる事  
ら海とさるる事さるる海とさるる事さるる事  
あつたこといばまじき事さるる事さるる事  
くせさるる事さるる事さるる事さるる事  
なれりて一海とさるる事さるる事さるる事  
さるる事さるる事さるる事さるる事さるる事

葉  
はらへしむつ  
はらへしむつ  
はらへしむつ

一 乃ある事さるる事さるる事さるる事  
後より悲別くせむ事さるる事さるる事  
かどあつた事さるる事さるる事さるる事  
さるる事さるる事さるる事さるる事  
さるる事さるる事さるる事さるる事  
一 考れ乃ある事さるる事さるる事  
考れ乃ある事さるる事さるる事  
さるる事さるる事さるる事さるる事  
さるる事さるる事さるる事さるる事  
乃打ひきくハ破れし事さるる事  
乃後より何事も無事  
一 漸成し時過る事さるる事さるる事  
漸成し時過る事さるる事さるる事

新編

十一



















